

KATOJI®

Peg-Pérego

skate 取扱説明書

I/P-02
10.11-01

もくじ

- P1：使用上の注意・お手入れ方法
- P2：マットのクリーニング方法・使用部品
- 図1～7 車体の組立方法と機能説明
- 図8～17 A型シートの組立方法と機能説明
- 図18～26 B型シートの取付方法と機能説明
- 図27～30 その他の使用方法
- 図31～33 ベビーカーの折畳方法
- 図34～35 カーシートの取付方法



skate system

使用する前に必ず説明書をお読み下さい。読んだ後は大切に保管して下さい。

△ 使用上の注意

〈A型ベビーカーの場合〉

◆生後0ヶ月～体重9kgまでのお子様にご使用下さい。また、首がすわっていない新生児の身体を起こして使用することは危険ですのでやめて下さい。

〈B型ベビーカーの場合〉

◆生後6ヶ月～体重15kgまでのお子様にご使用下さい。また、座ることのできないお子様には絶対に使用しないで下さい。

〈使用上の注意〉

- ◆取扱説明書通りに組立て、操作を行って下さい。
- ◆保護者の方が組立て、操作を行って下さい。
- ◆用途(お子様を乗せること)以外に使用しないで下さい。
- ◆このベビーカーには「PEREGOインファントカーシート」を取り付けるためのジョイント部品が付属しています。
- ◆使用する前に車体にシート等が確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。
- ◆使用する前に各部の機能等が正常に働くかどうかを必ず確認して下さい。
- ◆各部品が確実に取り付けられているか、また全体に緩みがないかどうかを確認してから使用して下さい。
- ◆シートに2人以上のお子様を同時に乗せないで下さい。
- ◆ベビーカーにお子様を乗せる補助ボード等を取り付けしないで下さい。
- ◆連続使用時間は1時間以内にして下さい。
- ◆ベビーカーに乗せたお子様を1人で放置しないで必ず保護者の方が付き添って下さい。
- ◆ベビーカーから離れる際は他のお子様がベビーカーの近くで遊んでいないことを必ず確認して下さい。
- ◆このベビーカーは歩行用ですので、走ったり、滑ったり(ローラースケート等)しなからの使用はできません。
- ◆必ずシートベルト(肩ベルト、腰ベルト、股ベルト)を付けて使用して下さい。
- ◆お子様がシートの上で立ち上がったたり、暴れたりするのは危険ですのでさせないように注意して下さい。
- ◆収納カゴに5kg以上の荷物を載せないで下さい。
- ◆ドリンクホルダーには1kg以上のものを置かないで下さい。また、熱い飲み物なども置かないで下さい。
- ◆ベビーカーに付属品以外の荷物を載せたり、つるしたり、取り付けたりしないで下さい。
- ◆ベビーカーの開閉の際にお子様か指等を挟む危険性がありますので、お子様を近づけないようにして下さい。
- ◆シートのリクライニングやシートの高さ調節、ハンドルの高さ調節等をする場合はお子様を近づけないようにして下さい。
- ◆前輪ストッパーを使用する時は左右とも確実にかけて下さい。
- ◆後輪ストッパーは自動車のブレーキのような安全な構造にはなっておりませんので過信しないで下さい。
- ◆移動の時以外は後輪ストッパーを必ずロックして下さい。
- ◆お子様を乗り降りさせる場合は必ず後輪ストッパーをロックして下さい。
- ◆ベビーカーの可動箇所にお子様に触らないよう注意して下さい。
- ◆お子様を乗せたままベビーカーを持ち上げて移動しないで下さい。
- ◆階段やエスカレーター等の段差のある所で使用しないで下さい。
- ◆火の近くや炎天下での使用、保管は避けて下さい。
- ◆ぬかるみや砂地等の地盤の悪い所では使用しないで下さい。
- ◆ベビーカーを車道、車道に近い歩道、坂道等の危険な場所に放置しないで下さい。
- ◆空車の時でも坂の途中、車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないで下さい。
- ◆ベビーカーが故障したり、部品が破損、紛失した場合は使用をやめてすぐに修理するようにして下さい。
- ◆ベビーカーの分解、改造等はしないで下さい。
- ◆本体に付属している梱包材(ビニール袋等)は窒息等の事故につながる恐れがありますので、お子様の手の届かない場所に保管するか廃棄するようにして下さい。

〈クーファンとして使用する場合〉

- ◆A型シートを車体から取り外してクーファンとして持ち運ぶことができます。また、その場合はガードの角度を調節の上、ガードを持って慎重に運んで下さい。(P7.図14参照)
- ◆A型シートを地面に置く時は平坦で固く、周りに火などの危険物のない乾燥した場所に置いて下さい。
- ◆自動車等の中でA型シートを絶対に使用しないで下さい。
- ◆A型シートにスタンド等を付けて使用しないで下さい。

お手入れ方法

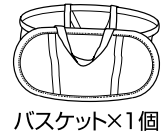
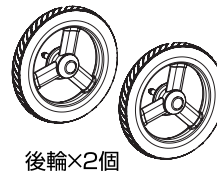
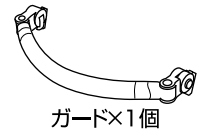
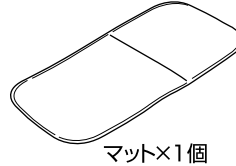
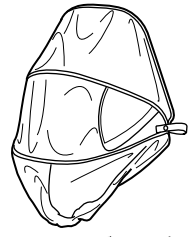
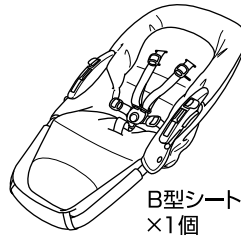
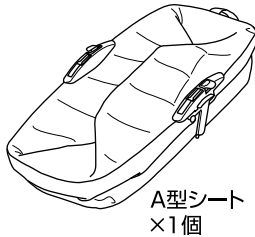
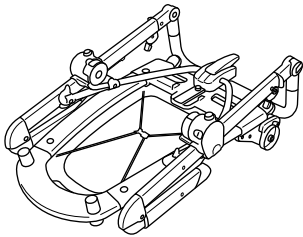
- ◇シートやホロ、フットカバーは全体洗いができませんので湿った布等で汚れを拭き取って下さい。
- ◇可動部分が汚れている時は乾いた布等で拭き取って下さい。必要に応じて油(シリコンオイル等)を注して下さい。
- ◇金属部分はサビ等を防ぐために水濡れ等を避けて下さい。
- ◇フレームとプラスチック部分が汚れている時は、湿らせた布等で拭き取った後、乾いた布等で水分を拭き取って下さい。
- ◇研磨剤、溶剤(ベンジン、シンナー等)は決して使用しないで下さい。
- ◇前輪、後輪に砂等が付いている時は取り除いて下さい。
- ◇ベビーカーが濡れている場合は折り畳まないで下さい。
- ◇ベビーカーをスモッグ、水、雨、雪等にさらさないよう注意して下さい。
- ◇ベビーカーを長時間、直射日光に当てたり、湿気の多い場所に放置したりしないで下さい。
- ◇ベビーカーは乾燥している場所に置いて下さい。
- ◇定期的に各部分が緩んでいないか、部品が壊れていないか点検して下さい。

マットのクリーニング方法

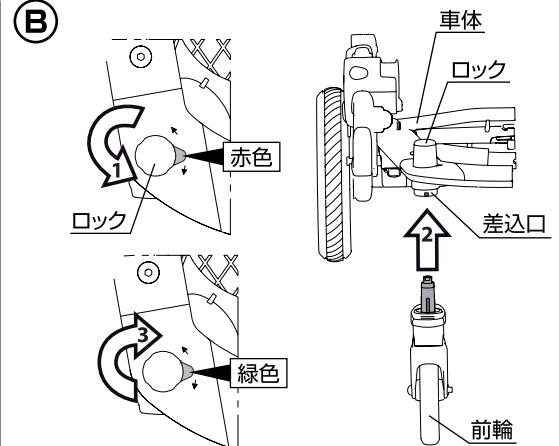
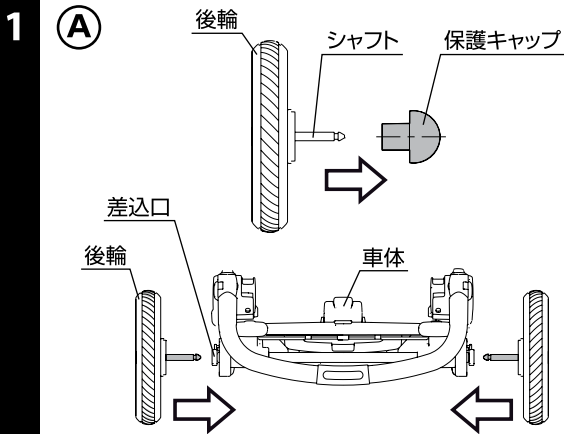
- 本製品を記載の洗濯表示に従い洗濯して下さい。
- 快適に使用していただくため、こまめに洗濯することをおすすめします。
- 乾かす際にドライヤーを使用しないで下さい。



使用部品

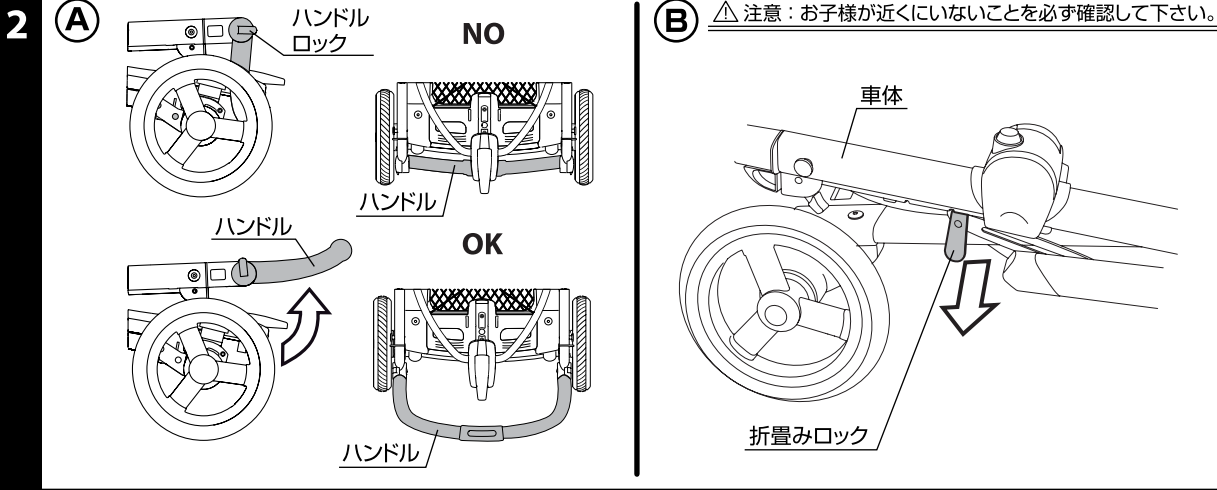


※説明書内のイラストと実際の商品とは多少形状が異なる場合があります。

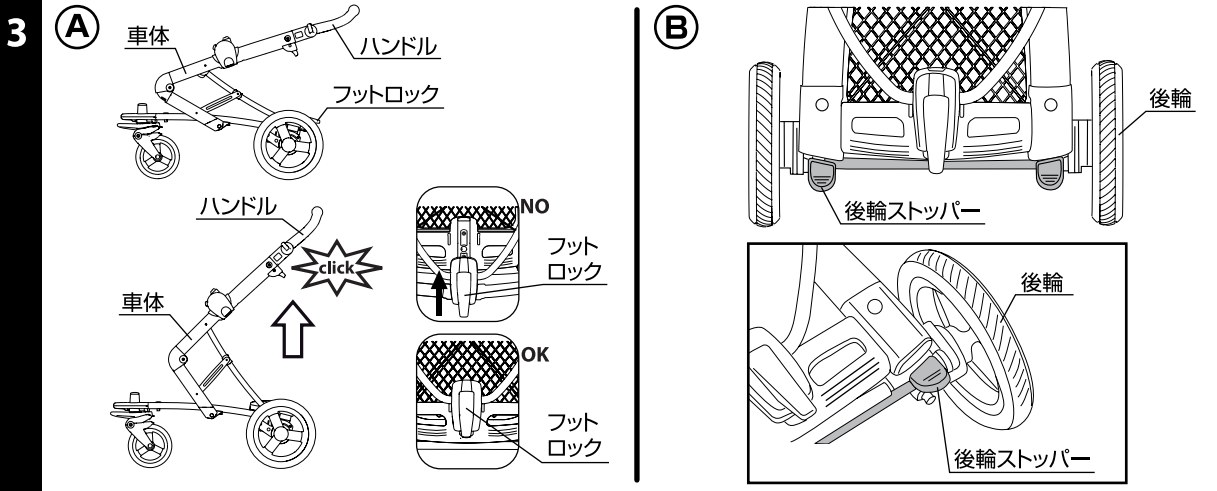


1.(A)後輪シャフトから保護キャップを取り外し、後輪を車体の両側の差込口に差し込んで下さい。※後輪が確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。(保護キャップは使用しませんので処分して下さい。)

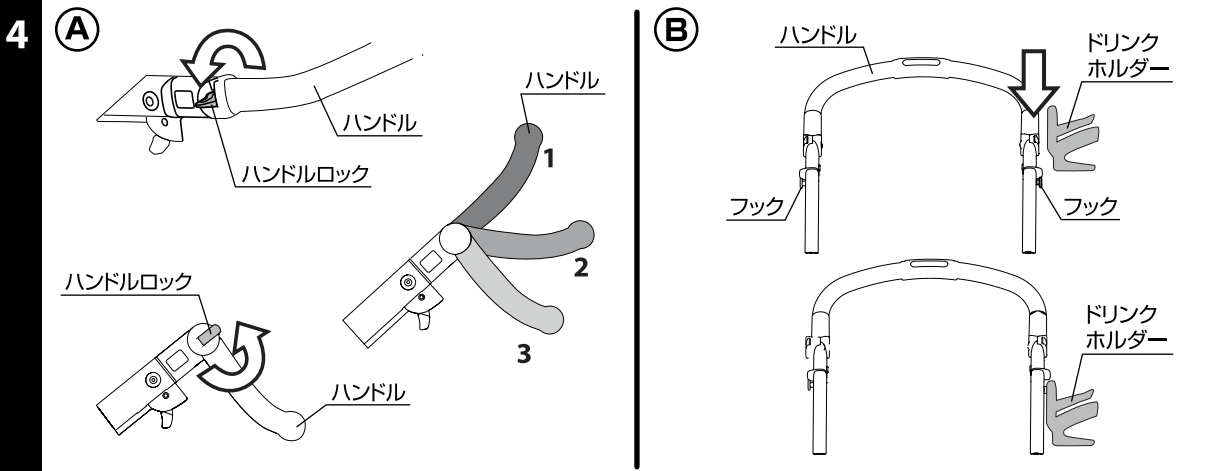
(B)①車体の前部のロックを回してマークを赤色にして下さい。②車体の前部の差込口に前輪を差し込み、③ロックを回してマークを緑色にして下さい。反対側も同じように取り付けて下さい。※前輪が確実に固定されていることを必ず確認して下さい。



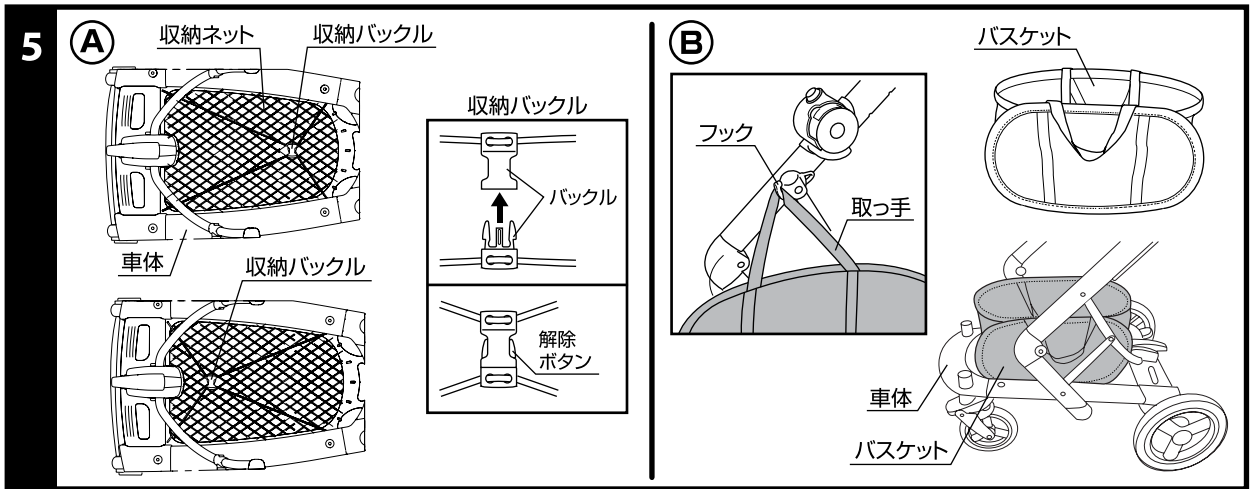
2.(A)両側のハンドルロックを図4の方法で開き、ハンドルをOKの図の高さに上げ、ハンドルロックを掛けて下さい。
 (B)車体の片側にある折畳みロックを手前に開いて外して下さい。※ベビーカーの開閉の際にはお子様が指等を挟む危険性がありますので、お子様を近づけないようにして下さい。



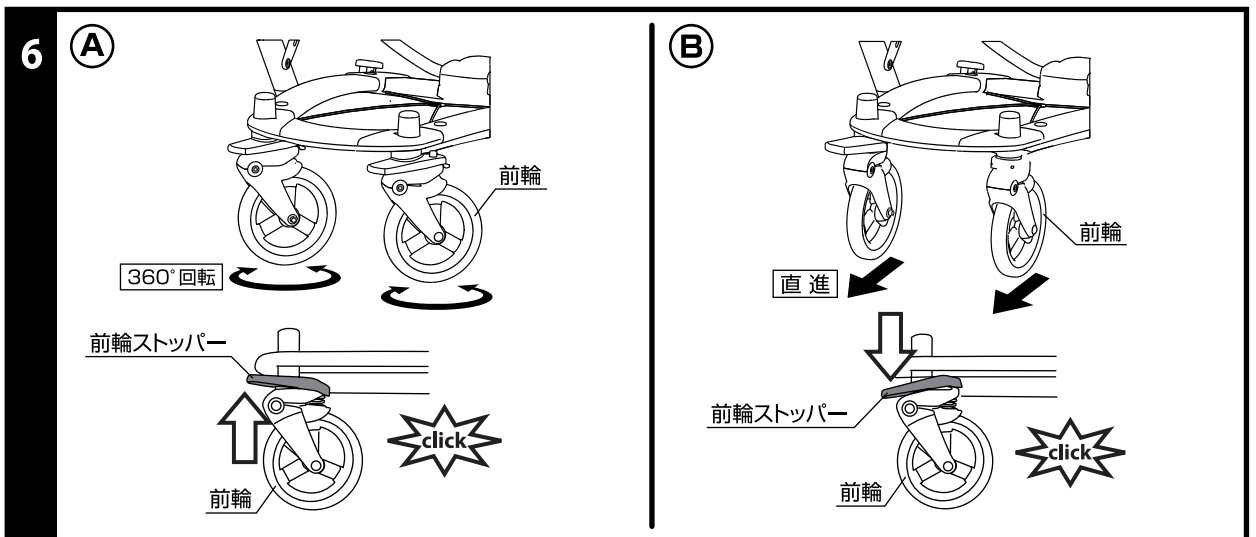
3.(A)ハンドルを上げて車体を開いて下さい。フットロックが図のOKの位置で固定されるまでハンドルを上げて下さい。
 ※フットロックが図のOKの位置で固定されていることを必ず確認して下さい。
 (B)後輪ストッパーを下げると後輪がロックします。※お子様を乗り降りさせる時は必ず後輪ストッパーを掛けて下さい。



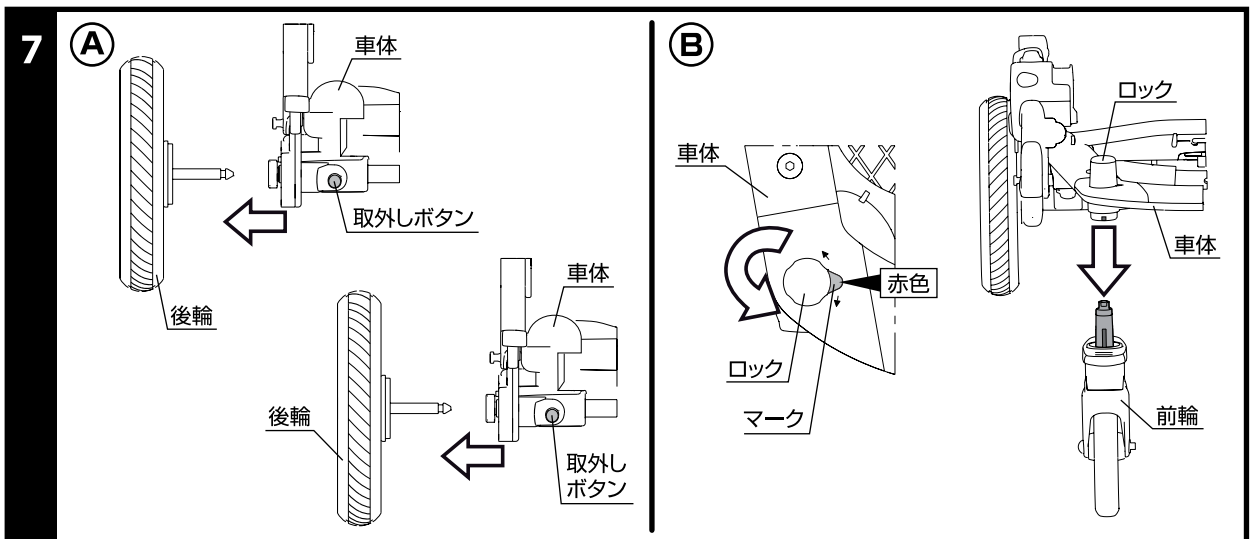
4.(A)ハンドルの高さを調節する時はハンドル両側に付いているハンドルロックを開いてお好みの高さに調節して下さい。調節した後は必ずハンドルロックを閉じて下さい。(3段階調節)
 (B)ハンドルの両側に付いているどちらかのフックにドリンクホルダーを、カチッと音がするまで差し込んで取り付けて下さい。
 ※ドリンクホルダーが確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。



5.(A)車体の収納ネットに荷物を載せ、収納バックルで固定することができます。収納バックルを外す時は両側の解除ボタンを押して下さい。また、収納バックルはスライドして調節することができます。
 (B)バスケットは開いて、図のように車体に乗せて使用することができます。バスケットの両側の取っ手を車体のフックに引っ掛けることができます。



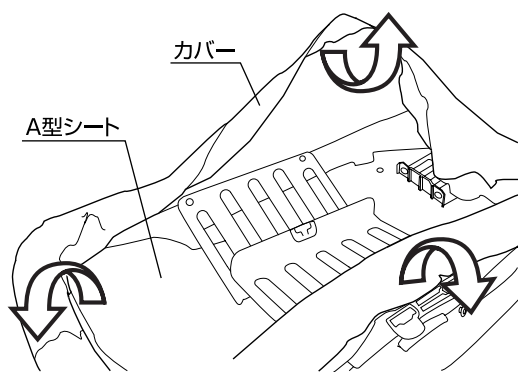
6.(A)前輪ストッパーを上げると前輪は360度回転します。
 (B)前輪ストッパーを下げると前輪の進行方向が固定されます。



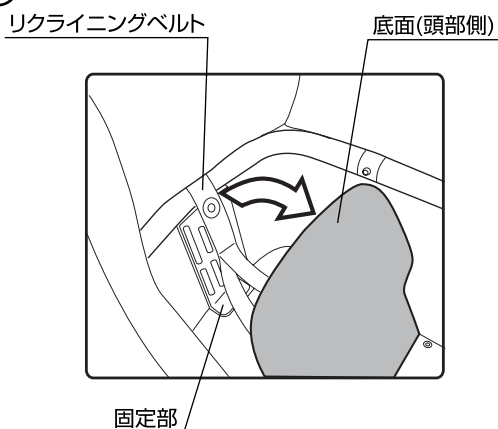
7.(A)車体の後部に付いている取外しボタンを外側に引くと後輪を取り外すことができます。
 (B)車体の前側に付いているロックを回してマークを赤色にすると、前輪を取り外すことができます。

8

A



B

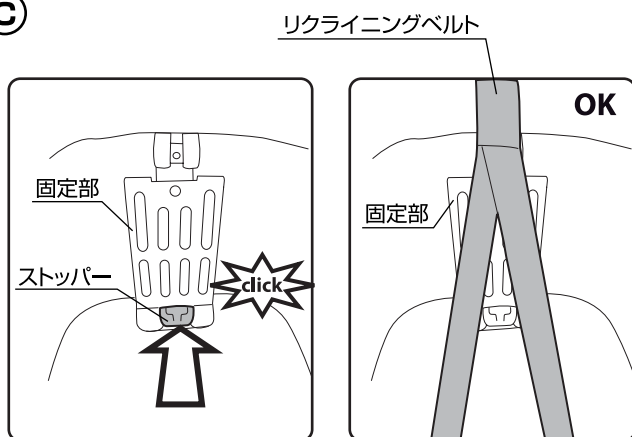


8.(A)A型シートのカバーを外側にめくって下さい。

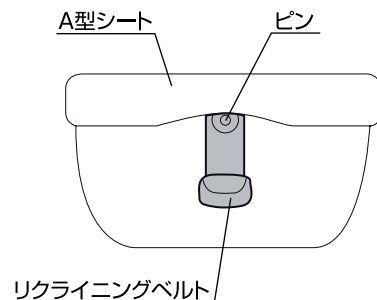
(B)A型シートの頭部側の底面を上げて、リクライニングベルトと固定部が見えるのを確認して下さい。

9

C



D

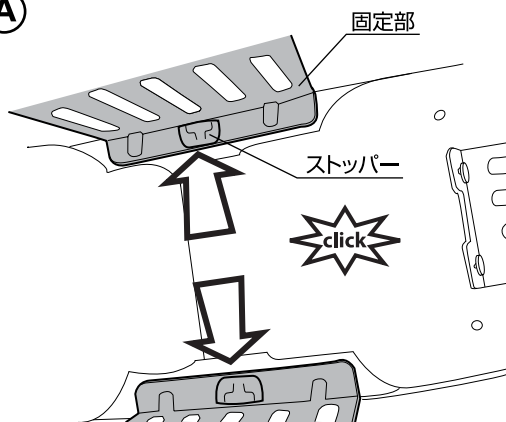


9.(C)固定部を立て、ストッパーに取り付けて下さい。固定部の上にリクライニングベルトがあることを確認して下さい。

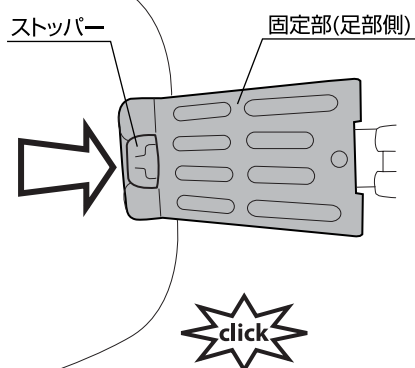
(D)A型シートの外側から出ているリクライニングベルトを図の穴位置でピンに通して下さい。(穴は3段階あります。)

10

A



B

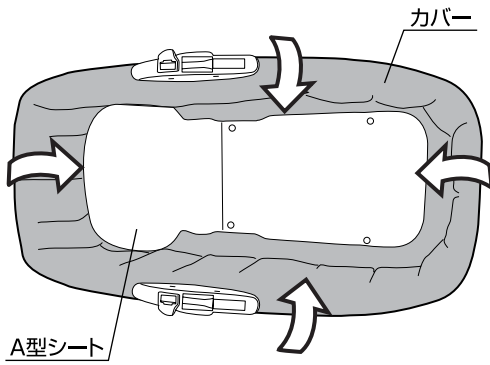


10.(A)A型シートの両側の固定部をストッパーに取り付けて下さい。

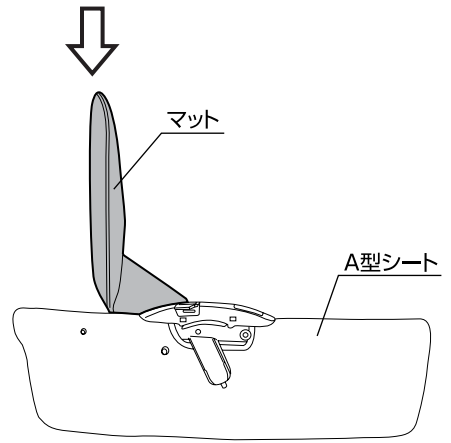
(B)A型シートの足部側の固定部をストッパーに取り付けて下さい。

※全ての固定部が確実に固定されていることを必ず確認して下さい。

11 (A)

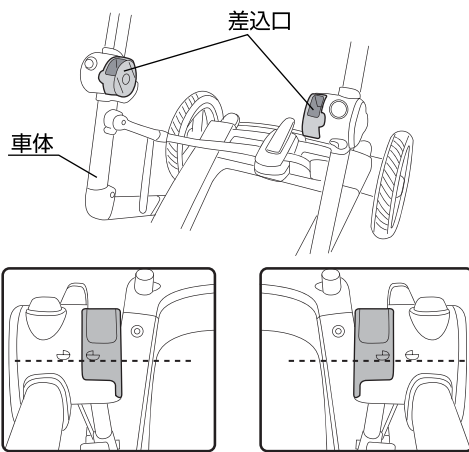


(B)

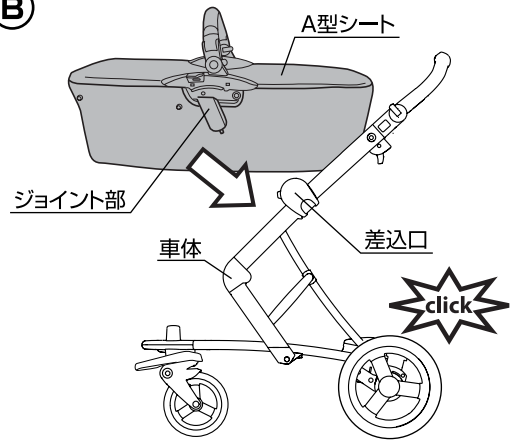


11.(A)A型シートのカバーを掛けて下さい。
(B)A型シートにマットを敷いて下さい。

12 (A)

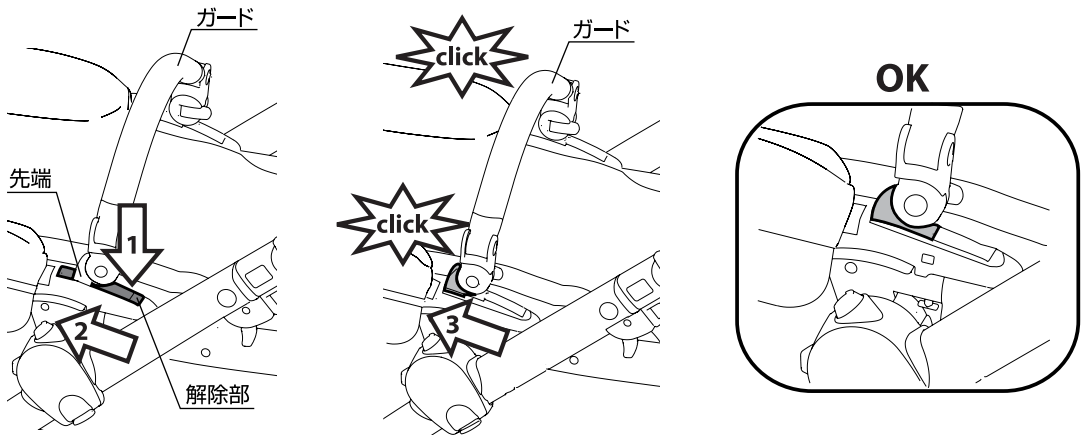


(B)



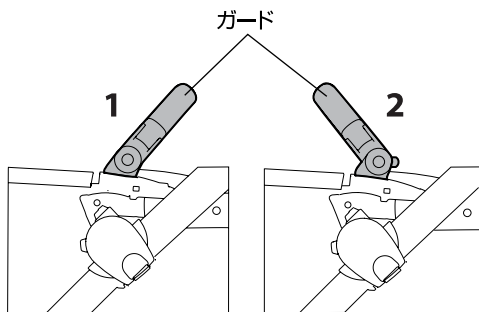
12.(A)車体にA型シートを取り付ける時は、車体の両側に付いているマークと差入口のマークの位置を合わせて下さい。
(B)A型シートの両側にあるジョイント部を車体の差入口に差し込んで下さい。*A型シートが確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。

13

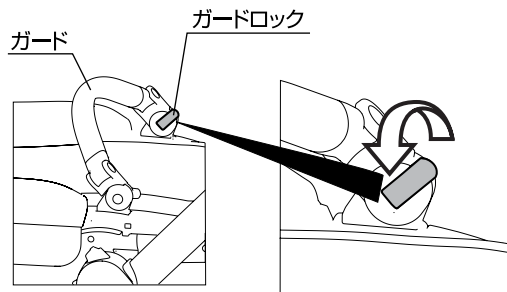


13.ガードを取り付ける場合は、(1)ガードの両側の先端をA型シートの解除部に押し込み、(2)スライドさせて固定して下さい。
(3)ガードが確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。*B型シートにも同じように取り付けて下さい。

14 (A)



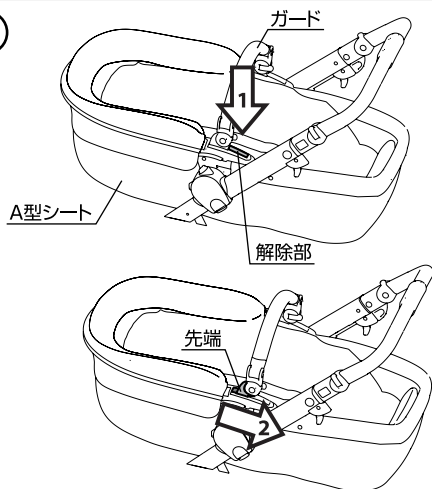
(B)



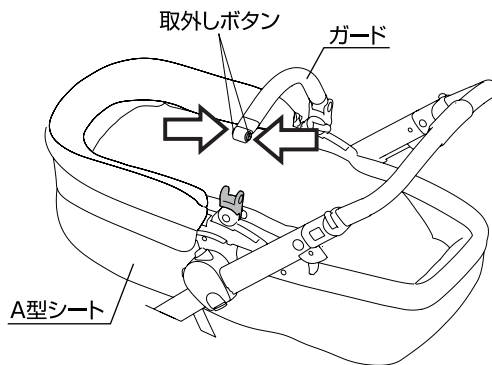
14.(A)ガードの角度を(1)(2)と2段階に調節することができます。

(B)ガードの両側に付いているガードロックを開いてガードの角度を決めてからガードロックを必ず閉じて下さい。
A型シートを持ち運ぶ時はガードを(2)の角度にして持ち運んで下さい。

15 (A)



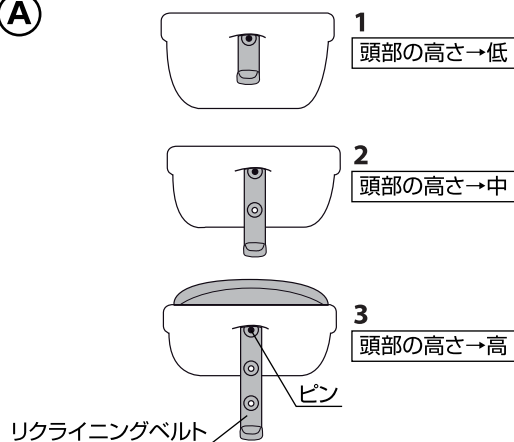
(B)



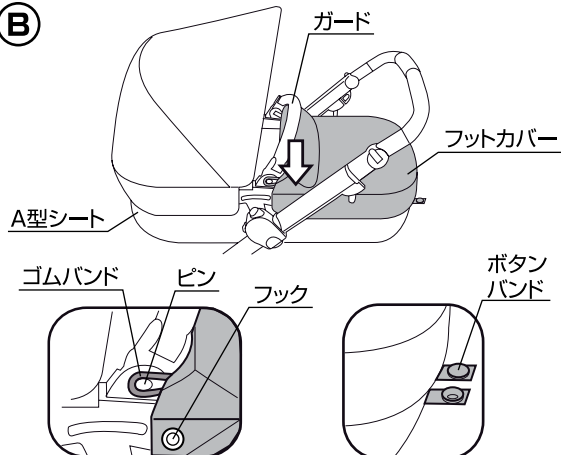
15.(A)ガードをA型シートから取り外す時は(1)シートの両側にある解除部を押し、(2)ガードの先端をスライドさせて取り外して下さい。

(B)ガードの先端上下に付いている取外しボタンを押し取り外すことができます。お子様を乗り降りさせる時などにご使用下さい。

16 (A)



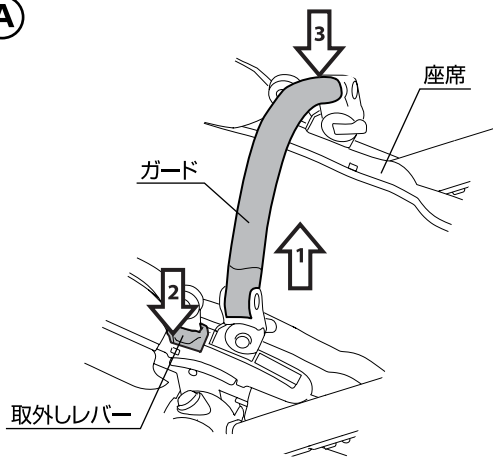
(B)



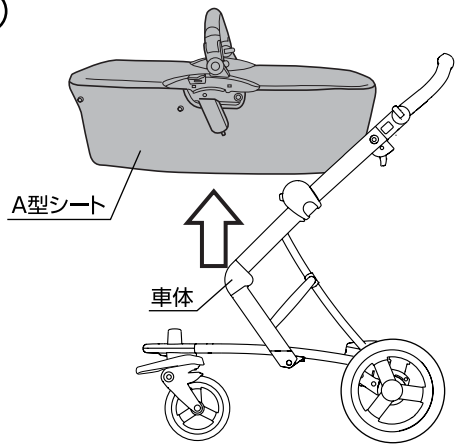
16.(A)A型シートの頭部の高さを3段階に調節することができます。A型シートの外側から出ているリクライニングベルトの(1)~(3)の穴をピンに取り付けて調節して下さい。

(B)フットカバーをA型シートに取り付ける場合はフットカバーの両側にあるゴムバンドをガードのピンに引っ掛けて、A型シートの両側にあるフックをフットカバーの穴に通して下さい。※フットカバーのボタンバンドはA型シートでは使用しません。

17 (A)

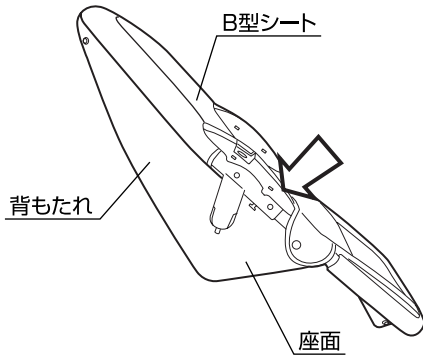


(B)

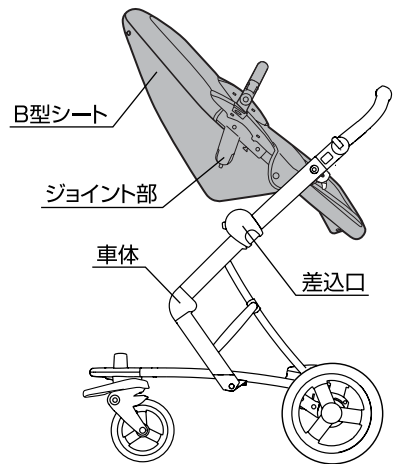


17.(A)A型シートを取り外す時は(1)ガードを持ち、(2)シートの両側にある取外しレバーの片側を押して外し、(3)もう片側の取外しレバーを押して下さい。※ガードの角度を持ち運ぶ場合の角度にして下さい。(P7.図14参照)
(B)A型シートを車体から取り外して下さい。

18 (A)

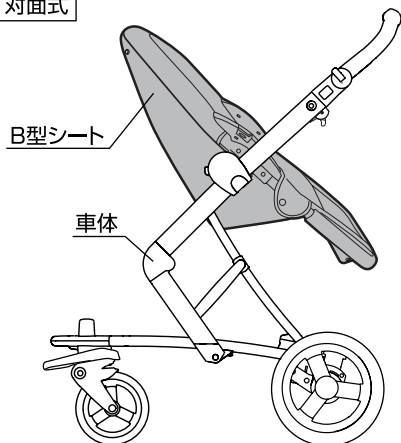


(B)

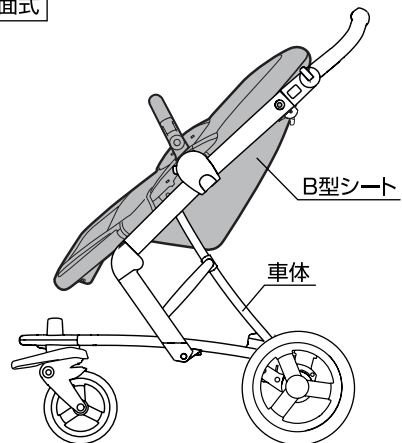


18.(A)B型シートの背もたれや座面が潰れている場合がありますので、背もたれ、座面を開いて下さい。
(B)B型シートの両側にあるジョイント部を車体の差込口に差し込んで下さい。※B型シートが確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。

19 (A) 対面式

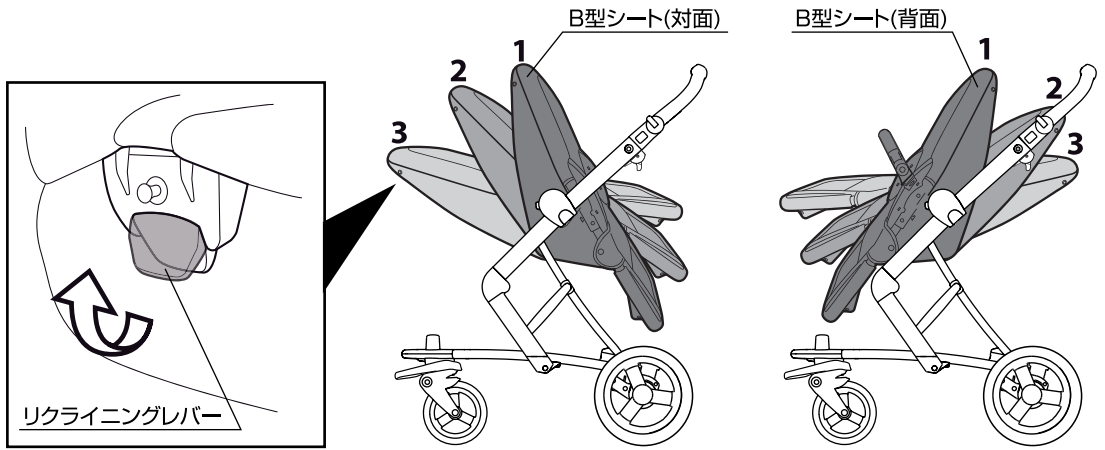


(B) 背面式



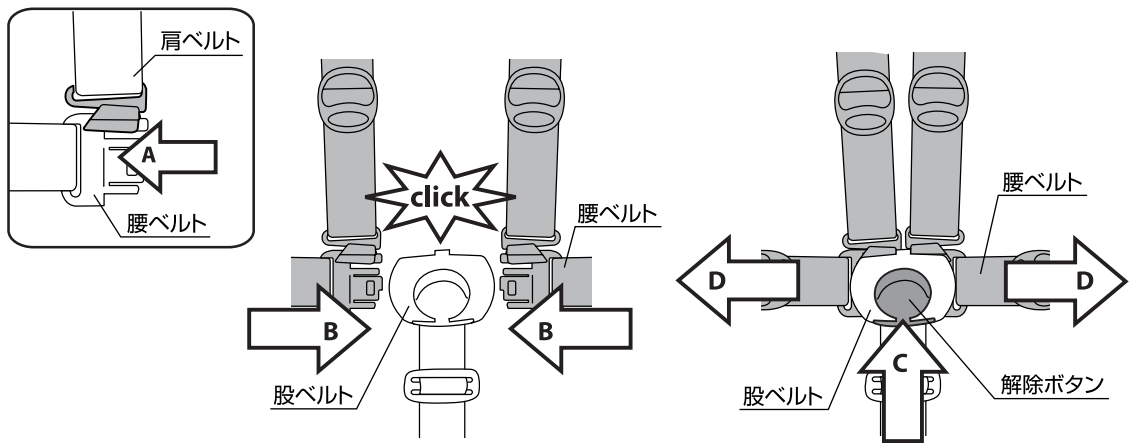
19.B型シートは(A)対面式、(B)背面式と向きを変えて車体に取り付けることができます。

20



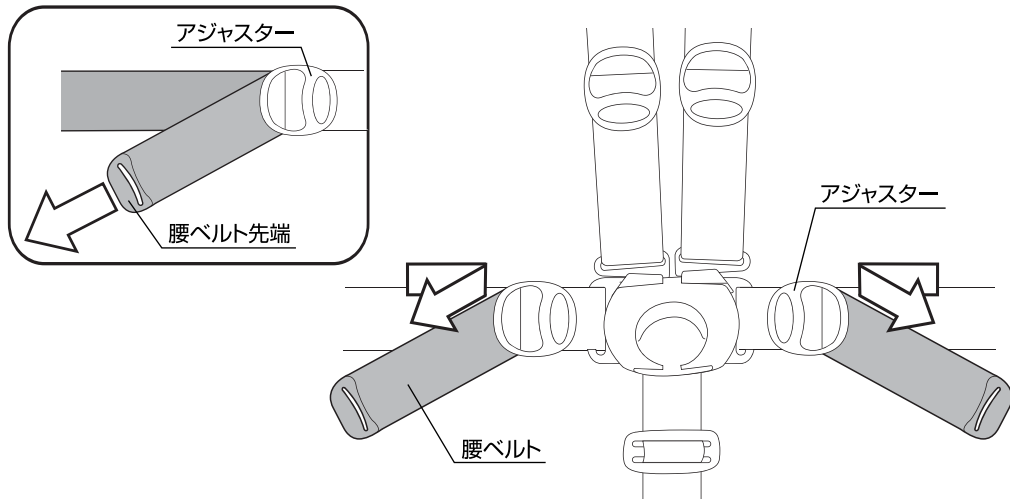
20. B型シートの背もたれ後部にあるリクライニングレバーを上げると、3段階にシートをリクライニングすることができます。

21



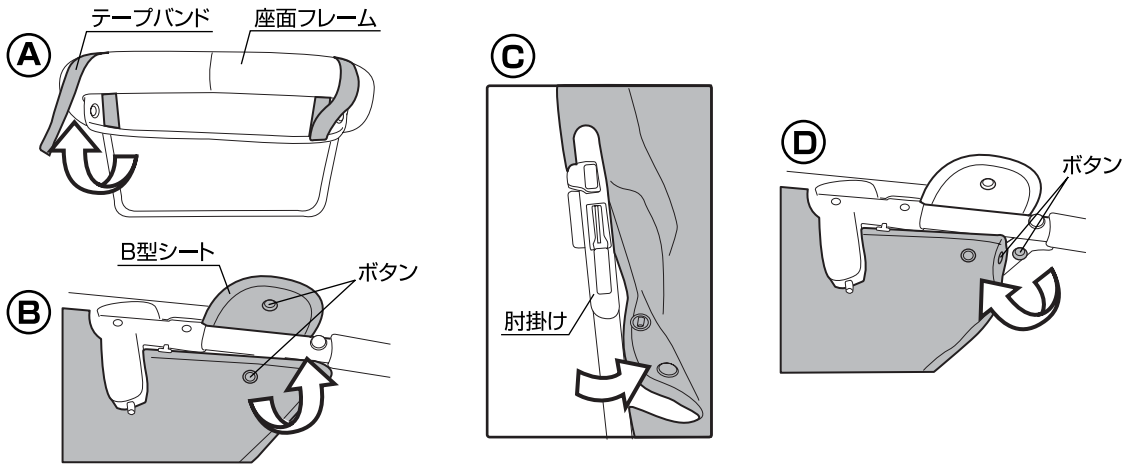
21. シートベルトを取り付ける時は、(A)肩ベルトを腰ベルトに通して下さい。(B)腰ベルトを股ベルトに取り付けて下さい。
シートベルトを取り外す時は、(C)股ベルトの解除ボタンを上方向へスライドし、(D)腰ベルトを外して下さい。
※ベビーカーを使用する時は必ずシートベルトを締めて下さい。

22



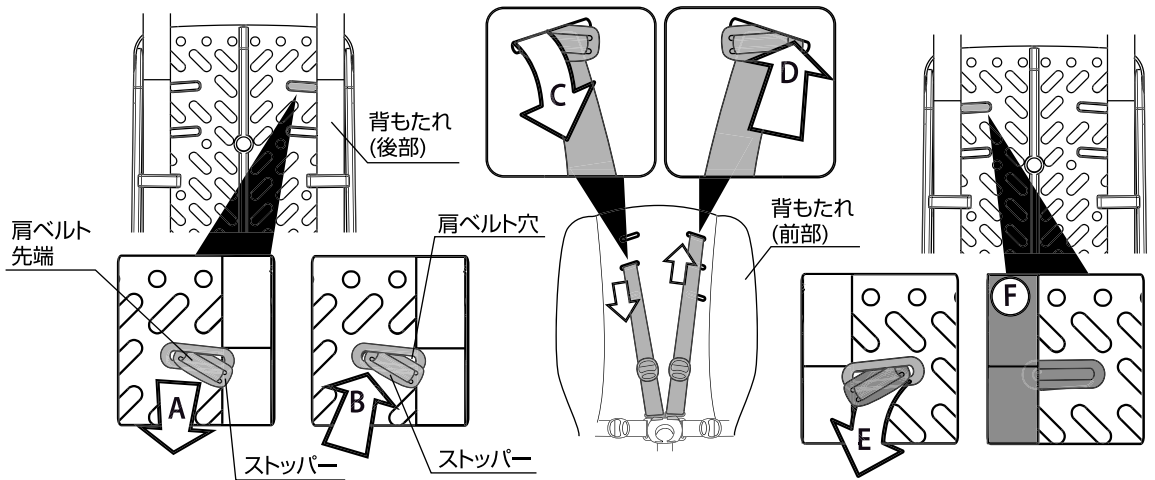
22. 腰ベルトの長さを調節する場合は、両側の腰ベルトの先端をアジャスターから引っ張り調節して下さい。

23



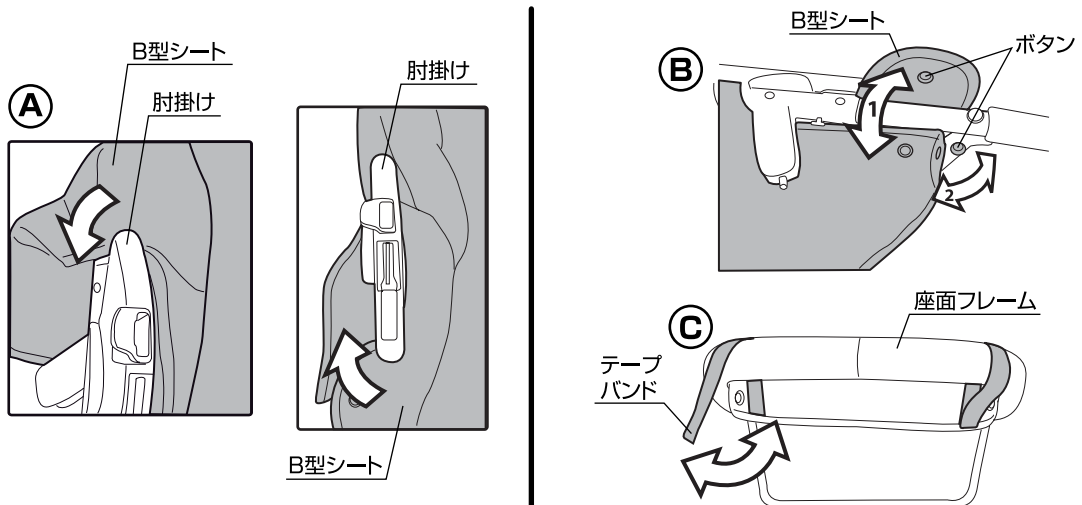
23. 肩ベルトの高さを調節する場合は、(A)B型シートのテープバンド2本を座面フレームから外して下さい。(B)B型シートの両側のボタンを取り外して下さい。(C)両側の肘掛けからシートを外して下さい。(D)B型シートの両側のボタンをフレームから取り外して下さい。

24



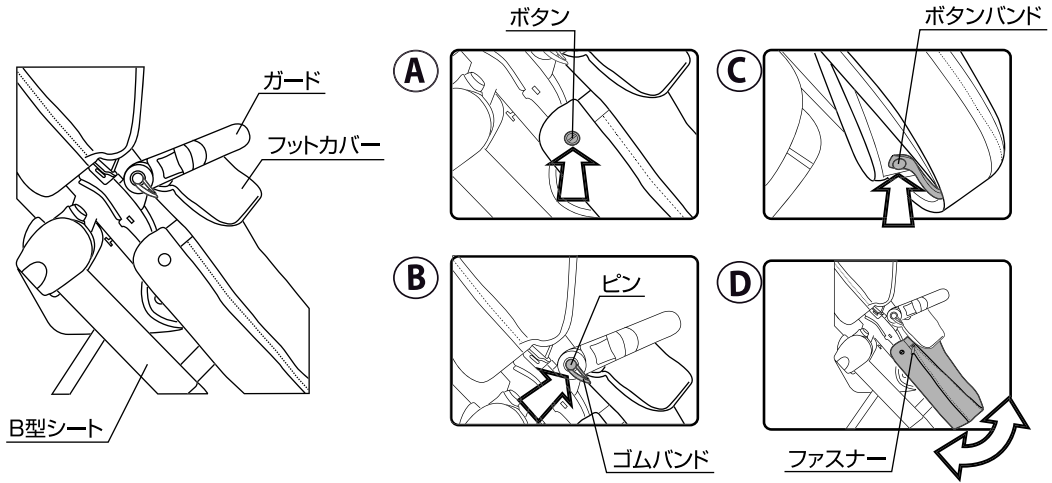
24.(A)背もたれ後部から肩ベルトの先端を引っ張りストッパーを外し、(B)ストッパーを肩ベルト穴に通して、(C)背もたれの前部から出して下さい。(D)お好みの高さの肩ベルト穴に通し、(E)背もたれの後部から出して下さい。(F)ストッパーを肩ベルト穴に取り付けて下さい。*肩ベルトの高さは必ず両側とも同じ高さにして下さい。

25



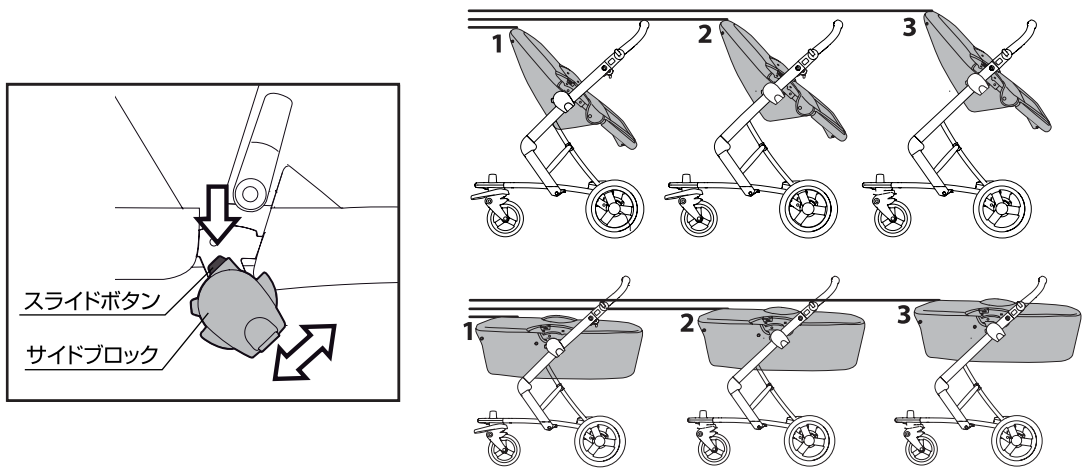
25.(A)B型シートを肘掛けの上下に噛み合わせて下さい。(B)(1)B型シートの両側のボタン同士を取り付けて、(2)シートの両側のボタンをフレームに取り付けて下さい。(C)B型シートのテープバンド2本を座面フレームに取り付けて下さい。

26



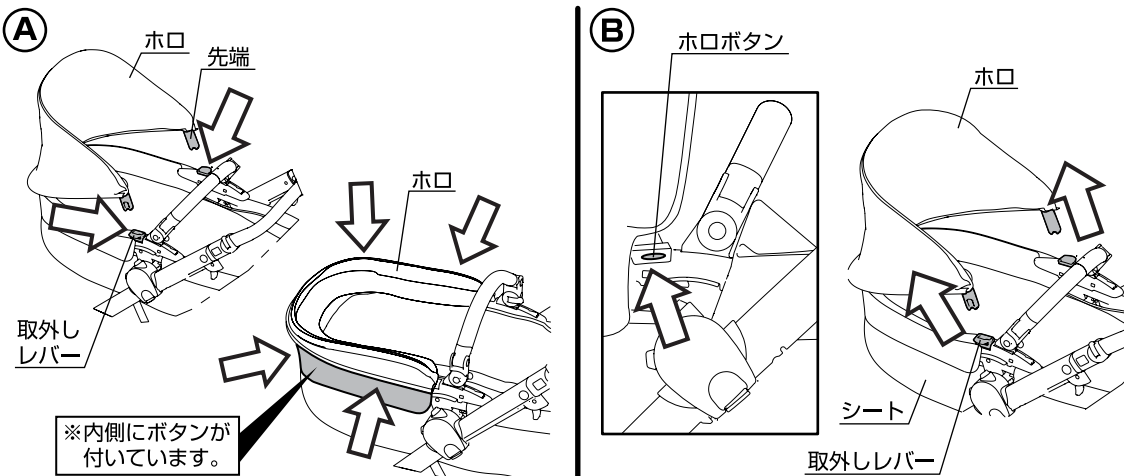
26. フットカバーをB型シートに取り付ける場合は、(A) B型シートの両側にあるボタンをフットカバーの穴に通し、(B) フットカバーの両側にあるゴムバンドをガードのピンに掛けて下さい。(C) フットカバーのボタンバンドを2本、B型シートに取り付けて下さい。(D) フットカバーのファスナーを開けて奥行きを広くすることができます。

27



27. 車体の両側に付いているサイドブロックのスライドボタンを押すと、A型・B型シートの高さを調節することができます。(3段階調節)

28

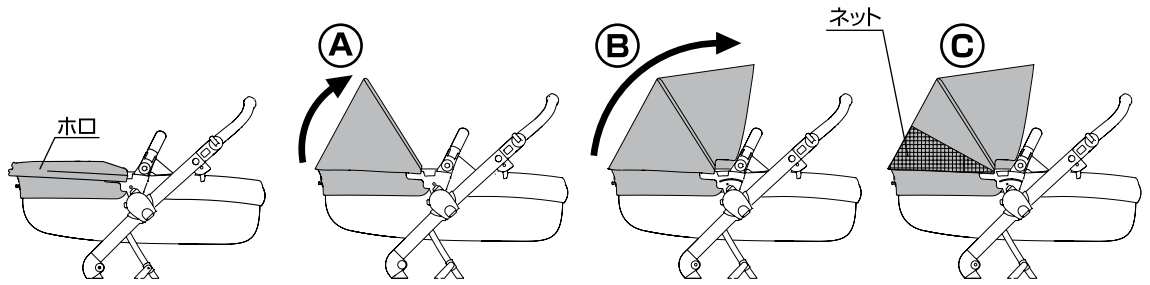


28. (A) ホロを取り付ける時はホロの先端をシートの両側にある取外しレバーに差し込んで下さい。ホロの内側に付いているボタンをシートのボタンに取り付けて下さい。(A型シート/4箇所、B型シート/2箇所)

※ホロが確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。

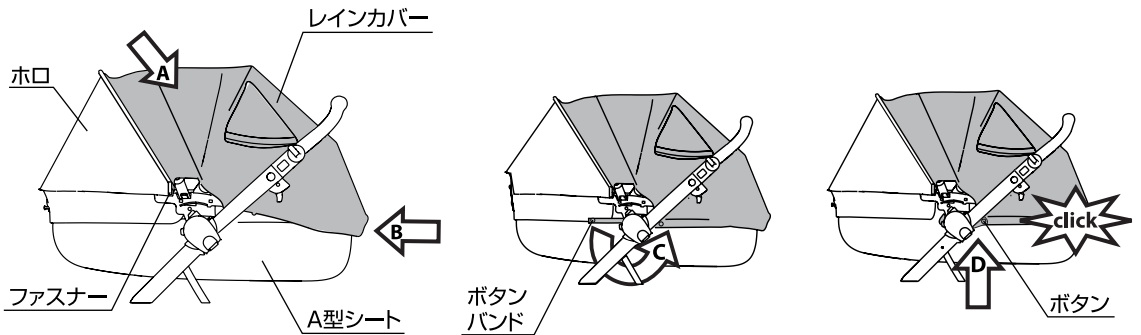
(B) ホロを取り外す時は、シートの取外しレバーの横にあるホロボタンを押してホロの先端を取り外し、ホロの内側に付いているボタンをシートから取り外して下さい。※B型シートにも同じように取り付けて下さい。

29



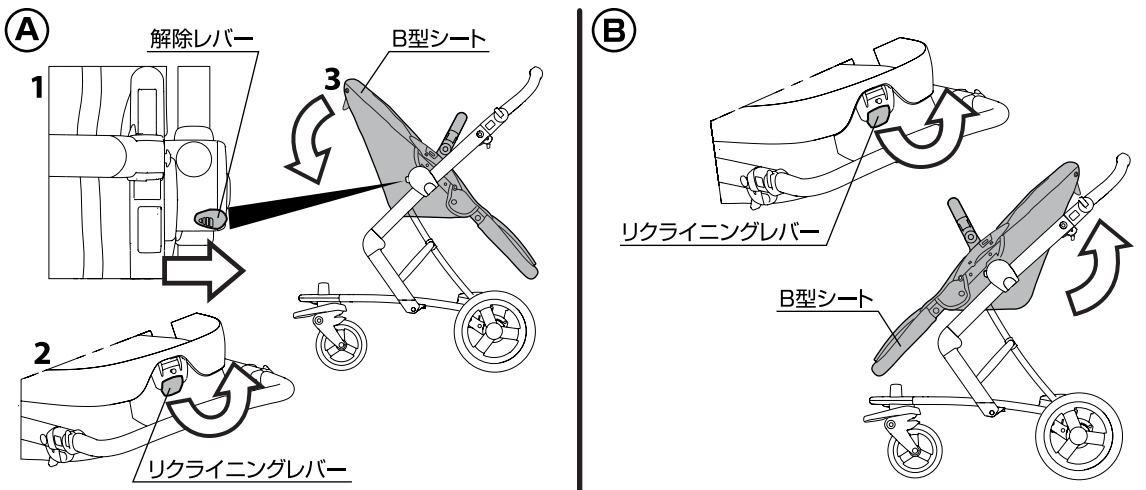
29.(A)ホロを開いて下さい。(B)ホロに付いているファスナーを開けるともう一段階開くことができます。(C)ホロの後部をめくるとネット部分が出てきます。

30



30.(A)レインカバーをホロにファスナーで取り付けて下さい。(B)レインカバーをA型シートにかぶせて下さい。(C)レインカバーの両側に付いているボタンバンドを図のように一周させて、(D)ボタンで固定して下さい。※レインカバーが確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。(B型シートにも同じように取り付けて下さい。)

31

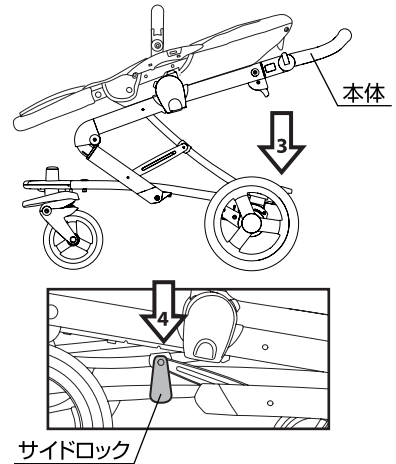
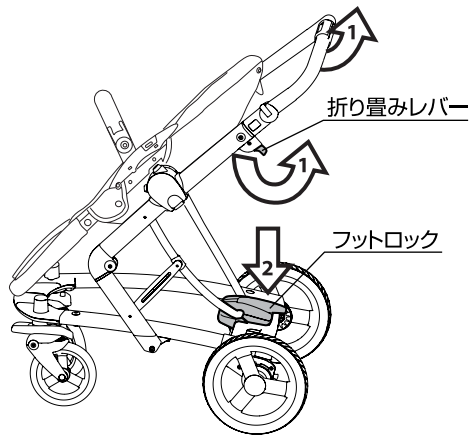


31.(A)B型シートが対面式に取り付けられている場合の折り畳み方法は、(1)解除レバーをスライドしながら、(2)リクライニングレバーを上げて、(3)シートを通常のリクライニングよりもさらに倒して下さい。

(B)B型シートが背面式に取り付けられている場合の折り畳み方法は、リクライニングレバーを上げて、シートを起して下さい。

32

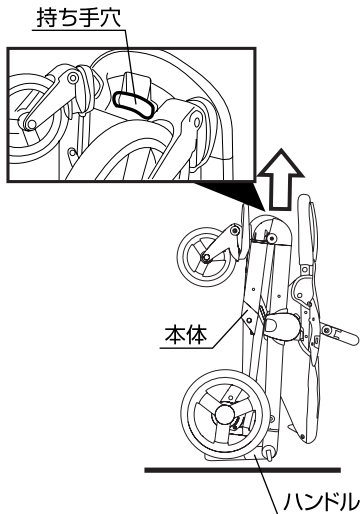
△ 注意：お子様が近くにいらないことを必ず確認して下さい。



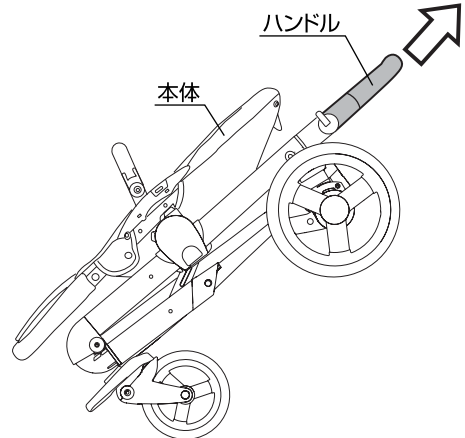
32.(1)ハンドル両側にある折り畳みレバーを引いて下さい。(2)フットロックを足で押さえて下さい。(3)本体をゆっくりと折り畳んで下さい。(4)サイドロックが確実に掛かっていることを必ず確認して下さい。＊ベビーカーの開閉の際にはお子様が指等を挟む危険性がありますので、お子様を近づけないようにして下さい。

33

A



B

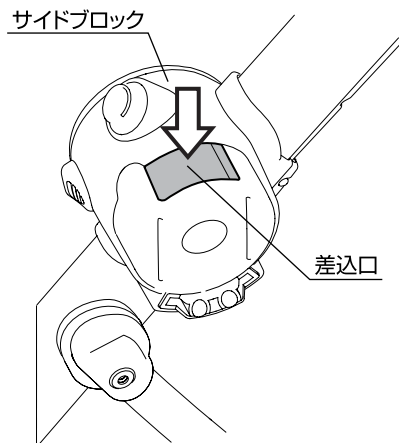


33.(A)ハンドルを折り畳んだ状態では自立させることができます。また、持ち手穴を持って本体を運ぶことができます。

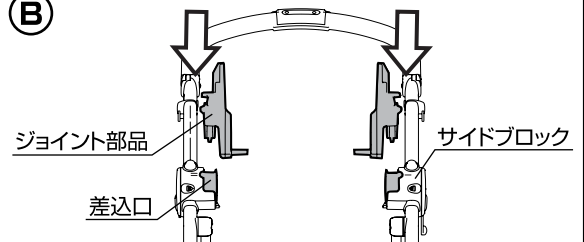
(B)ハンドルを開いた状態では、引いて運ぶことができます。(その場合には、前輪ストッパーを下げて進行方向を固定して下さい。)

34

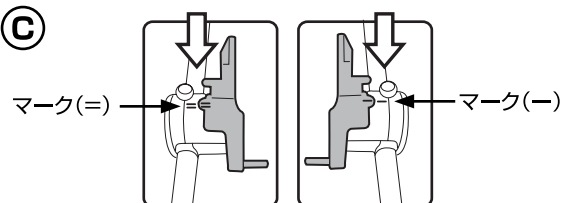
A



B

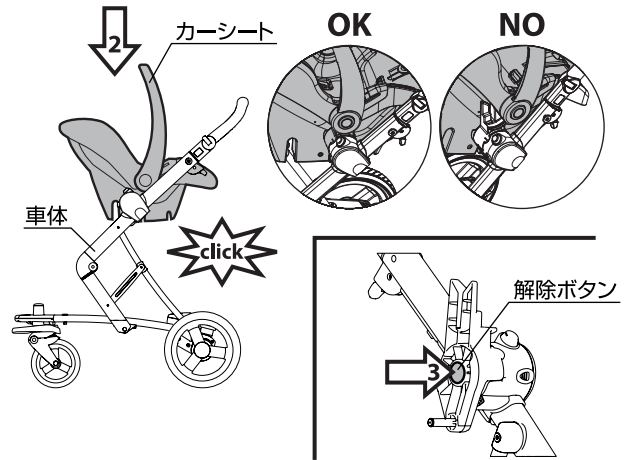
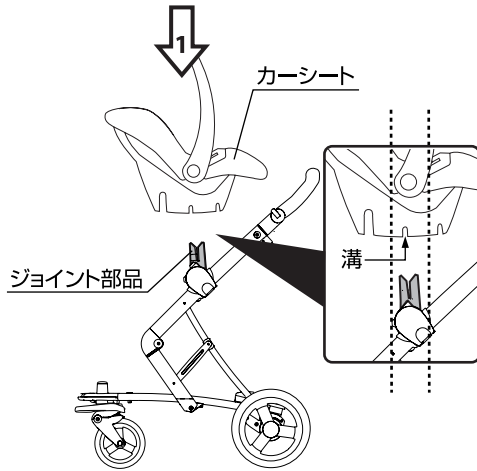


C



34.(A)サイドブロックの差入口にジョイント部品を取り付けることで、別売りの「PEREGOインファントカーシート」を取り付けることができます。(両側の差入口の向きを一番上向きにして下さい。)(B)両側の差入口にジョイント部品を差し込んで下さい。

(C)差入口のマークとジョイント部品のマークが同じであることを確認して下さい。



35.(1)図のようにカーシートの溝位置を確認して下さい。(2)車体のジョイント部品にカーシートを取り付けて下さい。※カーシートがジョイント部品に確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。(3)ジョイント部品を車体から取り外す時は、解除ボタンを押して下さい。

⚠ レインカバーの使用上の注意

- ◆このレインカバーはSKATE専用です。
- ◆ホロは必ず開いた状態にしてレインカバーを装着して下さい。
- ◆レインカバーはお子様の手の届かない所に保管して下さい。
- ◆お子様がかぶって遊ばれますと窒息する恐れがございます。
- ◆風の強い日は転倒の恐れがございますので使用しないで下さい。
- ◆鋭利な物を近付けないで下さい。
- ◆保護者の方は使用中のお子様から目を離さないで下さい。
- ◆使用中はレインカバー内の温度変化に気を配って下さい。
- ◆炎天下での使用は避けて下さい。
- ◆汚れた場合は水、またはぬるま湯を含ませたタオル等で拭いて下さい。
- ◆レインカバーは気温の低下によって固くなる場合がございます。
- ◆本体にレインカバーが確実に取り付けられていることを確認してから使用して下さい。

※お気づきの点がございましたら下記までお問合せ下さい。

修理・廃棄について ◇製品の修理についてはお客様が直接修理に携わることはしないで下記にお問合せ下さい。
 ◇製品の廃棄については各地方自治体の処分方法に従って下さい。

KATOJI®

発売元 **株式会社カトージ**

〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2

生産物賠償責任(PL)保険付

TEL. 0568-67-5701 FAX. 0568-67-8322

受付時間 AM10:00~PM5:00(土日、祝祭日を除く)